

冠動脈疾患（急性心筋梗塞・狭心症）にて治療を受け、心臓 MRI を受けられた患者さんへ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、これまでの治療のカルテ情報から得られた研究データをまとめるものです。この案内をお読みにになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】2012年1月～2022年12月の間に、冠動脈疾患（急性心筋梗塞・狭心症）にて治療を受け、かつ非造影 T1 強調核磁気共鳴画像法(MRI)による冠動脈硬化評価を行なった患者さん

【研究課題名】非造影 T1 強調核磁気共鳴画像法による冠動脈プラーク性状評価を用いた心血管事故2次予防法を開発するための多施設登録研究

【研究責任者】国立循環器病研究センター 心臓血管内科 医長 浅海 泰栄

【研究の目的】MRI 画像による冠動脈硬化評価に基づいた冠動脈疾患二次予防法を開発するため。

【利用する診療情報】

治療診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、心電図、CT 画像、MRI 画像、冠動脈造影検査および冠動脈血流検査所見、心臓機能、採血（コレステロール、心不全指標、炎症指標、HbA1c、心筋逸脱酵素、腎臓機能）、冠血行再建術情報、転記（死亡、心筋梗塞、再度の冠血行再建術の有無）

下記の施設より匿名化された上記の情報および画像提供を受け、共同で研究を進めます。

・ 主な共同研究機関及び研究責任者

1. 筑波大学附属病院 循環器内科 佐藤明、星智也
2. 新古賀病院 循環器内科 川崎友裕
3. 愛媛県立今治病院 循環器内科 大下晃
4. 済生会松山病院 循環器内科 渡辺浩樹
5. 日本大学病院 循環器内科 松本直也
6. 獨協医科大学 循環器内科 井上晃男、金谷智明

また、冠動脈 CT 画像データを匿名化した上で、下記の委託業者に送り、冠動脈の血流量(冠血流予備能)解析を行います。

Heart Flow 社 米国カルフォルニア州レッドウッド市。代表者: Dana G Mead.

【研究期間】研究許可日より 2026 年 6 月 30 日まで（予定）

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

【試料・情報の管理について責任を有する者】

筑波大学医学医療系 循環器内科 講師 星智也

【本研究への参加を希望されない場合】

患者さんやご家族が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、主治医に直接お申し出いただくか、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

【問合せ先】 筑波大学医学医療系 循環器内科 講師 星智也

〒305-8575 茨城県つくば市天王台 1-1-1

電話 029-853-3143 (対応可能時間 平日 9~17時)